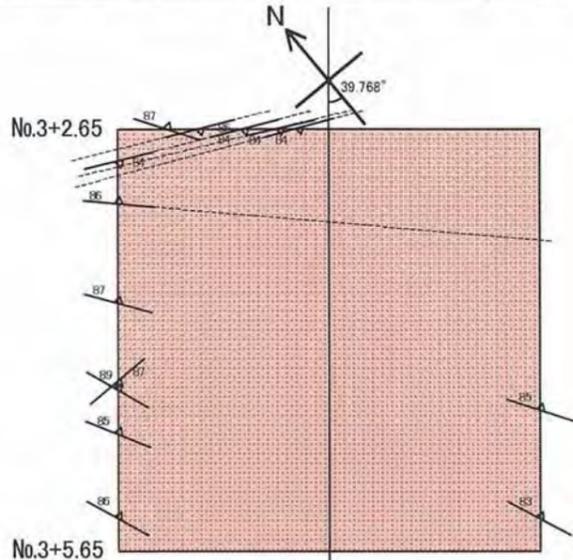


B工区地質記載シート

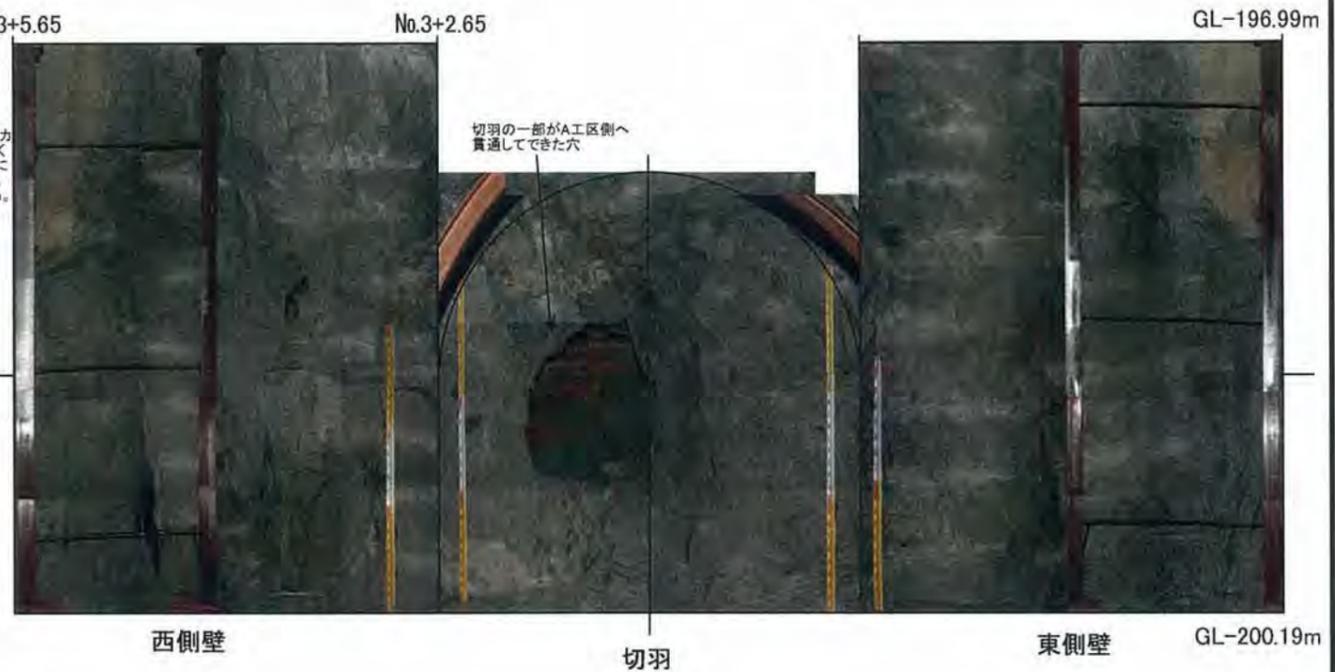
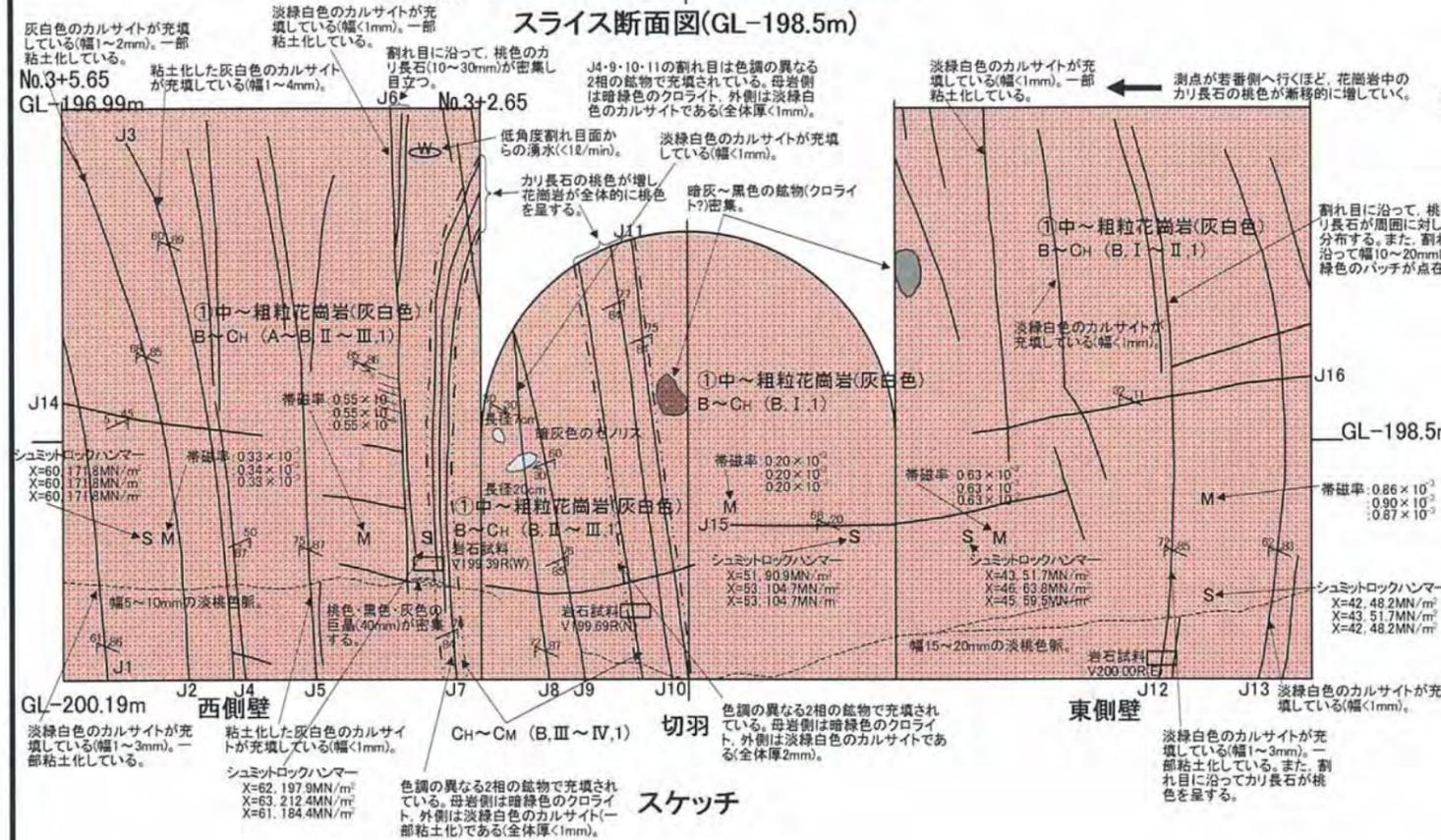
シート番号	117	日時	2007/9/7 22:50~25:05	位置・深度	200Y_ST1 GL-196.99~200.19m No.3+5.65~No.3+2.65m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	---	--------	--

凡例

: 花崗岩	: ゼノリス	: 湧水
: 割れ目	: 割れ目の傾斜・計測角	: 採水試料
: 岩石試料	: 岩級区分境界	



スライス断面図(GL-198.5m)



可視画像

岩種	花崗岩	風化	α (新鮮)	RMR値	-196.99~200.19m 71
岩相	①中～粗粒花崗岩(灰白色)	変質	1(非変質)	岩石試料番号	V199.39R(W) (中～粗粒花崗岩+充填鉱物) V199.69R(N) (中～粗粒花崗岩+充填鉱物) V200.00R(E) (中～粗粒花崗岩+充填鉱物)
		湧水	滴水	採水試料番号	なし
		電研式岩級	-196.99~200.19m B~CM (A~B, I~IV, I)	化石	なし

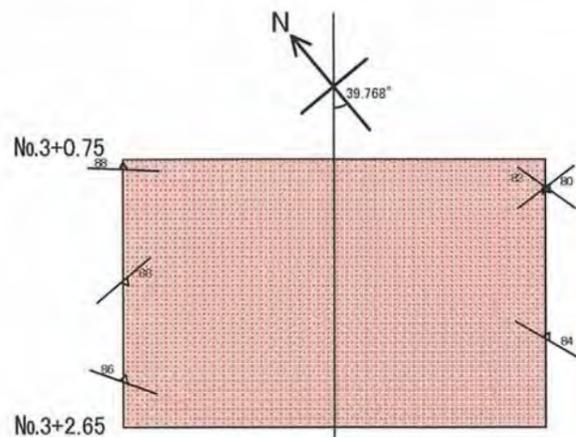
特記事項

- ・中～粗粒花崗岩(灰白色): 等粒状の中～粗粒黒雲母花崗岩。鉱物の粒径は石英が5mm前後でしばしば複数個が2cm程の集合体をなす。長石類は3~10mmである。カリ長石は全般に測点の若番側へ行くほど、桃色が漸移的に増していく。特にJ6・J7・J10・J11・J12の割れ目周辺は、桃色が顕著である。黒雲母は1~5mmである。有色鉱物の割合は7~10%程度である。切羽には、ゼノリスが2箇所見られる。また、壁面上に幅5~20mmの淡桃色脈(一部に40mm程度の桃色・黒色・灰色の巨晶を含む)が見られる。
- ・主な割れ目として16条を抽出した。高角度の割れ目が主体をなしている。主に、一部粘土化した灰白~淡緑色のカルサイトが充填される割れ目と、母岩側は暗緑色のクロライト、外側は淡緑色のカルサイトの異なる2相が充填する割れ目の2種類に分類できる。J6の割れ目面に条線が見られる。
- ・ハンマーでの打撃音は金属音であり岩盤は堅硬である。ただし、割れ目が多い部分では、強打で割れ目によって岩塊が剥奪する。
- ・変質はほとんどみられず岩石は概ね新鮮である。
- ・湧水は切羽近くの天端の低角度割れ目面より、滴水(<1l/min)が見られる。他では壁面全体が湿る程度である。
- ・シュミットロックハンマーによる換算一軸圧縮強度は、東側壁面で55.4MN/m²、西側壁面で184.4MN/m²、北側壁面で97.6MN/m²である。

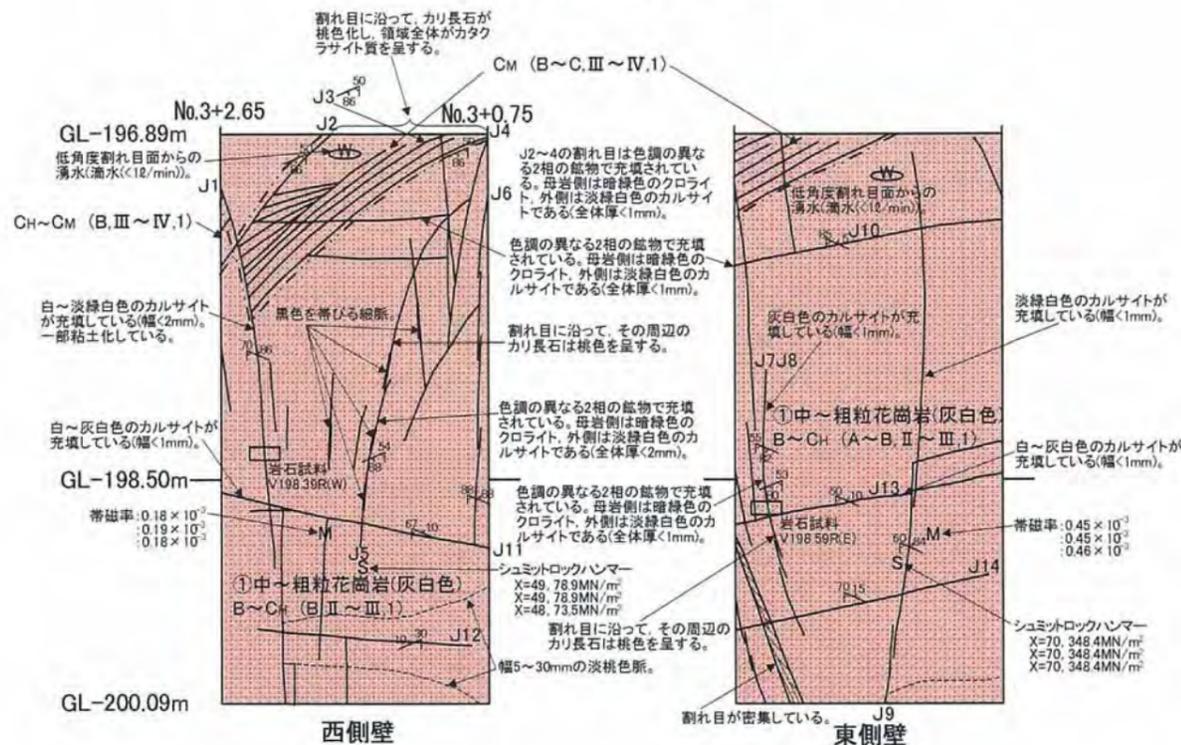
B工区地質記載シート

シート番号	118	日時	2007/9/10 17:55~20:10	位置・深度	200Y ST2 G.L.-196.89~-200.09m No.3+2.65~No.3+0.75m	観察・撮影者	
-------	-----	----	--------------------------	-------	--	--------	--

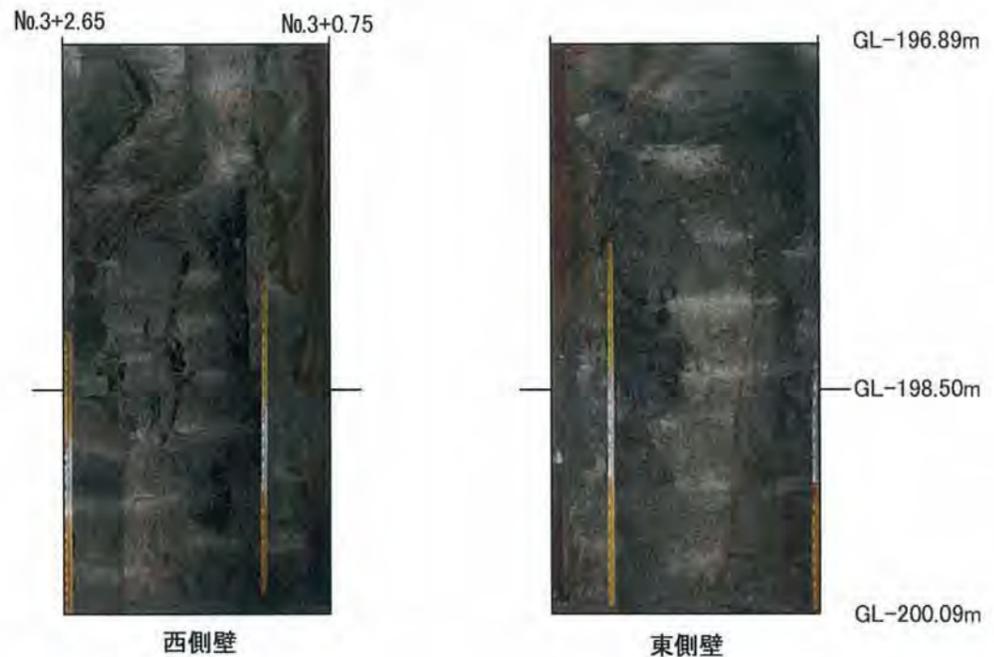
- 凡例
- 花崗岩
 - ゼノリス
 - 湧水
 - 割れ目
 - 割れ目の傾斜・計測角
 - 採水試料
 - 岩石試料
 - 岩級区分境界



スライス断面図 (GL-198.5m)



スケッチ



可視画像



岩種	花崗岩	風化	α (新鮮)	RMR値	-196.89~-200.09m 76	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> 中~粗粒花崗岩(灰白色): 等粒状の中~粗粒黒雲母花崗岩。鉱物の粒径は石英が5mm前後でしばしば複数個が2cm程の集合体をなす。長石類は3~10mmである。カリ長石は全般に淡桃色を呈する。黒雲母は1~5mmである。有色鉱物の割合は7~10%程度である。また、壁面上に幅5~20mmの淡桃色脈が見られる。 主な割れ目として14条を抽出した。高角度の割れ目が主体をなしている。主に灰白(白)~淡緑白色のカルサイトが充填される割れ目と、母岩側は暗緑色のクロライト、外側は淡緑白色のカルサイトの異なる2相が充填する割れ目の2種類に分類できる。J5の高角度割れ目は、所々に黒色を帯びた細脈を含む。またJ5およびJ7の高角度割れ目は、割れ目に沿って、その周辺のカリ長石が桃色を呈する。天端に見られる割れ目密集部(J2~J4間)は、割れ目に沿って、カリ長石が桃色化し、領域全体がカタクラサイト質を呈する。 ハンマーでの打撃音は金属音であり岩盤は堅硬である。ただし、割れ目が多い部分では、強打で割れ目によって岩塊が剥奪する。 変質はほとんどみられず岩石は概ね新鮮である。 湧水は天端の低角度割れ目面からの滴水(<1ℓ/min)が見られる。他では、壁面全体が湿る程度である。 シユミットロックハンマーによる換算一軸圧縮強度は、東側壁面で348.4MN/m²、西側壁面で78.9MN/m²である。
岩相	①中~粗粒花崗岩(灰白色)	変質	1(非変質)	岩石試料番号	V198.39R(W) (中~粗粒花崗岩+充填鉱物) V198.59R(E) (中~粗粒花崗岩+充填鉱物)	
		湧水	滴水	採水試料番号	なし	
		電研式岩級	-196.89~-200.09m B~CM (A~C, II ~ IV, 1)	化石	なし	